

小・中学生、高校生、障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料（）内は前売り、市内在住65歳以上の方の料金*前売券は、千葉市美術館ミュージアムショップ（12月28日まで）、ロイヤルチケット「Lコード：34544」、セブンイレブン「セブンチケット」、千葉都市モノレール「千葉みなと駅」「千葉駅」都営駅「千城白駅」の窓口にて1月4日まで販売（1月5日以降は当日券販売）*本展チケットで、「田中一村展」「千葉市美術館収蔵全作品」「千葉市美術館コレクション名品選2020」もご覧いただけます。*ナイトミュージアム割引（金・土曜日の18時以降は観覧料半額）

開館時間=10:00~18:00(金・土曜日は20:00まで)
 *入場受付は閉館の30分前まで
 休室日=1月18日(月)、2月1日(月)
 観覧料=一般1,000円(800円)、大学生700円(560円)
 同時開催=「田中一村展」 千葉市美術館収蔵全作品



ブラチスラバ世界絵本原画展

こんにちは! チェコとスロバキアの新しい絵本

27th Biennial of Illustrations Bratislava in Japan

主催 千葉市美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会、協賛 イオン、大日本印刷、損保ジャパン、日本テレビ放送網、後援 チェコ共和国大使館、スロバキア共和国大使館、絵本学会、カシスロバキア国際児童芸術館(BIBIANA)、一般社団法人日本国際児童図書評議会(JBBY)、チェコセンター東京

千葉市美術館

2021. 1. 5 → 2. 28 日

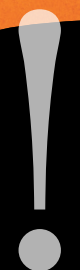


上から: フルドシ・ヴァロウシェク《人形、タネ、ブルー、丸太、そしてまた人形》2017年 部分/リュボスラウ・バリヨ《僕の猫、タムタム》2017年 部分/ヴラジミール・クラー《鳥の伝説》2013年 部分/ミラン・スタリー《オオカミが食べるのは?》2017年 部分/テレザ・コレツカー・ヴォストラドフスカ《ネコと断面》2017年 部分



の新しい絵本

ちんぽ



2021. 1.5 → 2.28 火 日



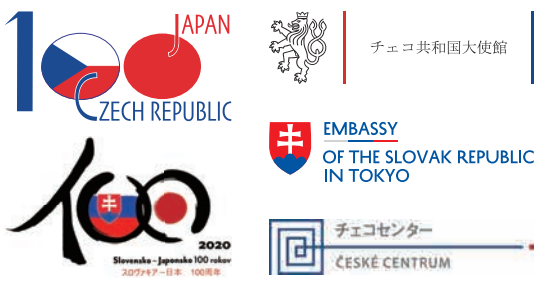
1 さかたきよこ《金の鳥》2018年/2 ハサン・ムーサヴィー《ボクサー》(グランプリ)2015年/3 ミヨンスジョン《世界の果てまで広がるスカート》(金のりんご賞)2018年/4 ザ・キャビンカンパニー《ボンボとヤージュ》2017年/5 きくちちき《もみじのでがみ》(金牌)2018年/6 荒井良二《山のヨナー》2018年

ブラチスラバ世界絵本原画展

こんにちは! チェコとスロバキアの新しい絵本
27th Biennial of Illustrations Bratislava in Japan

同時開催
「田中一村展
—千葉市美術館収蔵全作品—
「千葉市美術館コレクション名品選2020」
「つくりかけラボ02 志村信裕 | 影を投げる」

次回展予告
3月6日(土)~3月26日(金)
「第52回 千葉市民美術展覧会」
千葉市美術館所蔵品による
「房総ゆかりの美術」
4月10日(土)~7月4日(日)
「大タイガー立石」展



千葉市美術館
Chiba City Museum of Art
〒260-0013 千葉市中央区中央3-10-8
Tel. 043-221-2311(代表)
https://www.cma-net.jp/

「ブラチスラバ世界絵本原画展」(略称BIB=Biennial of Illustrations Bratislava)は、スロバキア共和国の首都ブラチスラバで2年ごとに開催される、世界最大規模の絵本原画コンクールです。
本展覧会では、開催国であるスロバキア共和国と、隣国であるチェコ共和国の作家による絵本原画をご覧いただくほか、2019年10月から翌年1月にかけて現地で開催された第27回展(BIB2019)の中から、各国の作家による受賞作品をパネル展示にて紹介いたします。
もとは、2つの国だったスロバキアとチェコの両国は、2020年に、日本との交流100周年を迎えました。それを記念して、両国の新しい作家に注目し、原画作品のほか、多彩な絵本の数々を展示いたします。
また、第1回展より参加してきた日本は、数多くの原画作品を送り届け、多くの受賞作家を輩出してきました。本展覧会においては、BIB2019で金牌を受賞したきくちちきをはじめとして、出品した15組の原画作品をご覧いただくとともに、4組の作家(荒井良二・きくちちき・さかたきよこ・ザ・キャビンカンパニー)に焦点をあて、創作活動の背景を探る特集展示を行います。

会期中の関連イベント
*各イベントの詳細はホームページをご覧ください。

出品作家によるトークイベント
「手ざわりのある本をつくる」
2月13日(土)14:00~(13:30開場予定)
出演=きくちちき(BIB 2019金牌受賞)、サイトラヒデユキ(グラフィックデザイナー)
5階ワークショップルームにて/先着80人(当日12:00より1階さや堂ホールにて整理券配布。当日の状況により、配布時間が早まる場合があります)/聴講無料(要覧券チケット・半券可)
*当日は託児サービスがあります(事前申込制)。詳しくはホームページにて。

出品作家によるワークショップ
「金色インクで刷る紙版画」(事前申込制)
2月6日(土)13:30~
講師=さかたきよこ(画家、版画家)
5階ワークショップルームにて/対象=小学生4年生以上/定員=15人/参加費=700円
*ホームページで詳細をご確認の上、応募フォームよりお申込みください。

ファミリーワークショップ
「ボンボとヤージュのたからの地図をつくろう」
1月23日(土)10:30~14:30
1階さや堂ホールにて/対象=5歳以上(小学2年生以下のお子どもは保護者同伴)/先着20組(5組×4回入れ替え制)/参加費=100円
協力=ザ・キャビンカンパニー(本展出品作家)

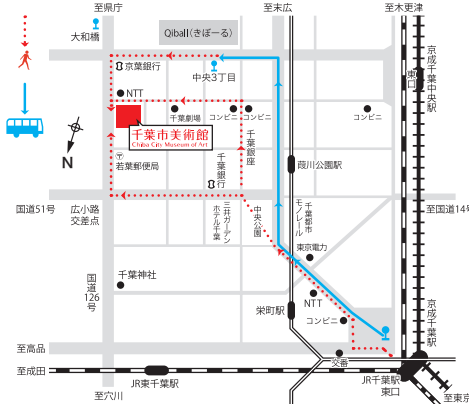
千葉交響楽団メンバーによる
弦楽四重奏
1月17日(日)14:00~(13:30開場予定)
1階さや堂ホールにて/先着100人(当日12:00より1階にて入場券販売)/入場料=1,000円(高校生以下500円)

決定! 「ちば子ども審査員賞」
BIBの「子ども審査員賞」にちなみ、展示作品の中から投票でみんなのお気に入りを選びます。
投票期間=1月5日(火)~2月14日(日)*中学生以下の方に会場受付で投票表紙を配布します。
結果発表=2月17日(水)*会場およびホームページで発表します。

市民美術講座
「アトリエからはじまる旅——特集展示作家を中心に」
2月20日(土)14:00~(13:30開場予定)
講師=山根佳奈、庄子真汀(当館学芸員)
11階講堂にて/先着80人/聴講無料

新春の獅子舞
1月5日(火)10:00の開館時には、1階さや堂ホールで獅子舞がお迎えします。
出演=登渡神社登戸神楽囃子連

4階びじゅつライブラリーにて
BIBにまつわる本を特集!



交通案内
JR 千葉駅東口より
・徒歩約15分
・バスのりば7番より大学病院行または南矢作行にて「中央3丁目」または「大和橋」下車徒歩約3分
・千葉都市モノレール県庁前方面行「葭川公園駅」下車徒歩約5分
京成千葉中央駅東口より
・徒歩約10分
東京方面から車では
・京葉道路・東関東自動車道で宮野木ジャンクションから木更津方面へ、貝塚IC下車、国道51号を千葉市街方面へ約3km、広小路交差点近
*地下に機械式駐車場があります(車高155cmまで)。
*シェアサイクルスポットがあります。
*館内に新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行っております。
・体調のすぐれない方の来館をご遠慮ください。
・咳エチケット、マスク着用、手洗い・手指の消毒の徹底にご協力ください。
*内容やイベントが変更になる場合があります。最新の状況はホームページをご確認ください。